

Kumenan Press



久米南町立久米南中学校 校長室便り

No.22 2019.9.18

「あいさつ」を見直そう

「あいさつのできる学校」と、自信をもって言えますか？

生徒会の活動目標・方針の中で、目指したい学校として一番最初に示されているのは「あいさつのできる学校」。

さて、今の久米南中学校は「あいさつのできる学校」と、自信をもって言えるでしょうか？

「中学生のあいさつは、何だか元気がないなあ」という地域の方からの声が、時々聞こえてきます。自分では「あいさつ」をしているつもりでも、「目指すあいさつ」になっていないことがあるのかもしれないよ？ちょっとチェックしてみませんか。

＜あいさつチェック＞

- 相手の目を見てするように心がけている。
- はきはきと大きな声でするように心がけている。
- 自分から進んでするように心がけている。
- 笑顔（表情）を大切にするように心がけている。

自分の「あいさつ」をチェックしてみて、どのように感じましたか？「あいさつ」は相手への尊敬や親愛の気持ちを表すもので、コミュニケーションの基本となるものです。相手にどう伝わるかを考えることが大切です。

「したつもり」の「あいさつ」ではなく、相手の顔を見て、お互いの気持ちを伝え合う「あいさつ」ができるといいですね。そして、「久米南中学校はあいさつができる学校です」と、誰もが自信をもって言える学校をつくりましょう。

地域でも活躍、吹奏楽部！ ～敬老会：川柳の里三清荘～



川柳の里三清荘で行われた敬老会に吹奏楽部が招かれ、曲に関するクイズも取り入れながら「川の流れるように」「パプリカ」などの曲を披露しました。体を揺らしたり、一緒に歌ったりして演奏を楽しんでくださる会場の皆様と一体となって、楽しい時間を過ごさせていただきました。